

ふるさと歴史散歩

〔第78回〕 道隆寺②

道隆寺に伝わる縁起口伝書の「いせ」に関する3種類の話を紹介してきた。それぞれ細部は若干異なっているが大筋では一致している。縁起とは、お寺の由来であり、口伝書とは、言い伝えであるから、それなりの意味を持つているから大切にしなければいけない。

道隆寺に伝わる『略縁起』に登場する童女「いせ」、『名取合』に出てくる娘「いせ」、最後の『府中荘誌』に記載される「伊勢」とは、それぞれ一体どんな人物だろうか。この謎を解くには、幾つかのキーワードを整理する必要がある。

と隣村か中山村となつてゐる。時代は、『略縁起』では、一条天皇の御代、正暦年間（990～995）、九条家、摂政関白道隆公となつてゐるが、正暦年間の摂政関白は藤原道隆公であることと、九条家の開祖は十二世紀の藤原忠通三男の兼実であるため、明らかに「藤原家」の誤記である。

府中町内の古い地名は、町内外の古記録に散見されるものを丹念に調べることから始まる。代表的なものに「田所文書」、「竜仙寺過去帳」、藩政時代の『国郡志書出帳』などがある。田所文書は、鎌倉時代以降の地名となる。竜仙寺過去帳は初出が正保二年



道隆寺本堂（現在）



木造薬師如来坐像

（1645）以降からであるので、近世初期の江戸時代初期ということになる。書出帳は、文化十二年（1815）の『国郡志書出帳』の「国郡志下しらべ帖」写などの古文獻史料がある。先ず、田所文書には、1234年ころの田所注進状に、府白山免、無量寿院免の名が角振社（現在の三翁社）、惣社（総社と同じ）などの社寺に混じつて見える。

五反田の地名は、竜仙寺過去帳と国郡志下しらべ帖にあり、現在は「本町三丁目」の新住居表示になっているが、五反田の町内会に残っている。したがって、時代は十世紀の府中村に「いせ」という名の信仰心篤い乙女が住んでいたことになる。

府中町文化財保護審議会会長 横田 禎昭



環境センター
からのお知らせ

正しいごみ出しにご協力を

府中町環境センター ☎286-3266



ごみの特別収集

午前8時30分までにゴミステーションに出してください。

5/3 (月/祝)	北部	普通ごみ（月・木曜日地区）
	南部	収集はしません
5/4 (火/祝)	北部	埋立ごみ・有害ごみ（第1回目火曜日地区） ペットボトル・紙パック・白色トレイ（第1回目火曜日地区）※有価物は収集しません
	南部	普通ごみ（火・金曜日地区）
5/5 (水/祝)	北部	収集はしません
	南部	埋立ごみ・有害ごみ（第1回水曜日地区） ペットボトル・紙パック・白色トレイ（第1回水曜日地区）※有価物は収集しません

※環境センターへのごみの持ち込みは受け付けていません。

家庭ごみなどの持ち込み



ゴールデンウィーク前後の期間中は、環境センターへのごみの持ち込みが多く、大混雑が予測されます。あらかじめ、正しく分別をして持ち込んでください。

受付時間

月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）

午前9時～11時30分、午後1時～3時30分

「平成22年度家庭ごみの正しい出し方」 配布場所

- 役場（住民課・環境課）●南交流センター●環境センター●府中公民館●南公民館●福寿館●ふちゅう情報プラザつばき館（イオンモール広島府中ソレイユ内）●くすのきプラザ